



イスノキ [蚊母樹 / 柞の木]

5本の樹

常緑 / 中高木 / 木本植物 / 在来種



科名 マンサク科 (APGⅢ)

特記 生長：普通

花は目立たないが、葉が密生し強健なところから庭木として利用される。葉や枝に色々な‘虫こぶ’をつけることもイスノキの特徴。虫こぶがあることでイスノキと確認できることが多い。材は緻密で硬く国産材中最も強いといわれ、木刀やそろばん玉、器具材に利用される。



Memo

‘虫こぶ’は、中に潜むアブラムシなどの刺激により、植物の細胞や組織が増殖し肥大したもの。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期					■								
果 実											■		
紅 葉													
施 肥		■ (痩せ地でなければ不要)											
剪 定		■					■						■

好みの環境					
日当り	陽	○	○	○	陰
土 壤	乾		○	○	湿
寒 さ	強		○		弱
暑 さ	強	○			弱
潮 風	強	○			弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○						

ポイント 土壌を選ばず、日陰地にも適応できる。移植が容易で生長が比較的遅いため、庭木にしても管理の手間はかからない。葉が密生するので、目隠しやアイストップ、生垣に配植できる。

剪 定 萌芽力があり強剪定にも耐える。刈り込むと枝葉が密生してくる。生垣にする場合は5月、7月、10月の年3回剪定すると維持しやすい。

病虫害 多種類ののアブラムシが寄生し、それぞれ特異な‘虫えい’ (虫こぶ) をつくる。これがイスノキの特徴でもあり、‘虫えい’が原因で枯れることはない。

呼べる蝶  ウラクロシジミ・ヤクシマルリシジミ